

竹島小のスローガン
笑顔あふれる
楽しい学校

学校だより
令和2年度 第2号

児童数：220名
筑西市立竹島小学校
令和2年5月26日発行

いよいよ学校再開に

「目には青葉 山ホトトギス 初鯉」の句のように、校庭の木々の葉も、新緑が映えるようになってきました。

学校では相変わらず臨時休校が続いていますが、5月12日（火）からは週1回の分散登校が開始になりました。それまで閑散としていた校舎でしたが、10週間ぶりに子どもたちの声が帰ってきました。4月1日に赴任して初めて2～6年生と出会いましたが、子どもたちの元気な顔を見てとてもうれしく思いました。やっぱり「学校の主役は子どもたち」だということをつくづく実感しました。また、分散登校時には、子どもたちの登下校の安全のために、保護者や地域の皆様方にご協力いただき誠にありがとうございました。心から感謝申し上げます。

さて、5月25日からは全員登校にすることになりました。1日3時間の学習をし11時40分に下校となります。そして、6月8日（月）からは、通常の学校生活を送ることになります。学校では、マスク着用・手洗い・消毒等の新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと実施し、子どもたちが安心して生活できるようにしてまいります。今後とも、保護者の皆様、地域の皆様の温かいご支援・ご協力をいただけますようよろしくお願い申し上げます。

校長 武田 孝彦



楽しく充実した学校生活に向けて

教職員一同、竹島小220名の児童全員がそろい、笑顔で学習できる日を待ち望んでいました。また、本年度は新指導要領に基づいた学習がスタートしますので、外国語学習やプログラミング教育等の研修を行い、充実した授業になるよう準備していました。「笑顔あふれる楽しい学校」を目指し、努力してまいります。



臨時休業中の分散登校

登校班ごとに2グループに分かれ、分散登校が始まりました。朝の検温のために立哨できない教員に代わり、交通安全協会の方々、児童員さん、母の会のみなさんなどたくさんの地域の方が児童の登校を見守ってくださっています。学級内の児童数も約半数ですが、担任の先生とやっと初めて会うことができ、しばらくぶりに会う友達ともうれしそうに話をする姿が見られました。臨時休業中の課題を確認したり、図書室で本を借りたり、プリント学習を行ったりしています。健康観察・手洗い消毒・休み時間の検温、児童下校後の校内消毒等を行い、感染症予防に努めながら少しずつ学習を進めていきたいと思ひます。

【登校を見守って下さっている方々】



【登校時、校舎に入る前の検温】



【本の貸し出し】



【1年生教室】



【6年生教室】



【3月に学習予定だったそろばんを校長先生に教えていただいている3、4年生】



うさぎの赤ちゃん誕生

竹島小の飼育小屋に、うさぎの赤ちゃんが5羽誕生しました。ふわふわでとてもかわいいです。いつもキャベツ等えさのご協力をいただき、ありがとうございます。



芋苗植え

地域の方が芋畑の畝立てをしてくださいました。例年は、6年生がマルチ張りを行った後、全児童で苗を植えていますが、今年度は教職員で行いました。除草作業や芋掘りなどを子供たちと行って行く予定です。



教育後援会費ご協力ありがとうございます

教育後援会活動へのご協力ありがとうございました。会員のみなさまからいただいた会費を様々な教育活動で活用させていただきました。

今後も竹島小学校の子どもたちのために有効に使わせていただきます。



【本】



【ブランコ足元マット】